



# ます釣り大会

## こどもますつかみ大会



▲8時から一斉にます釣り大会スタート



▲ますは見えるけど、釣るのは難しいね



▲お父さんと協力してゲット



▲ます釣りはとっても楽しいです

5月5日(土・祝)、午前8時から西結地内の中須川用水路で『ます釣り大会(西濃水産漁業協同組合安八支部主催)』が開催されました。参加者は約1,000匹のますが放流された水路で、自慢の釣り道具といくらやブドウ虫などのエサを使用して釣りを楽しみました。

参加された方たちは

「なかなか釣れないけど、これが釣りの醍醐味だね」  
 「朝、お母さんが捕まえたコガネムシの幼虫が一番食いついた」

「この後バーベキューで焼いて食べます」

など楽しそうに話されていました。

午後1時からは保育園児と小学生を対象とした『安八こどもますつかみ大会(同大会実行委員会主催)』が開催されました。

参加した子どもたちは、歩きながら水の中で服をびしょり濡らしながら、元気いっぱい夕暮や素手で逃げるますを夢中で捕まえていました。

また、大人たちも水路の上からますのいそうな場所を一生懸命子どもたちに教えながら一緒に楽しんでいました。

この両大会は、子どもたちに用水路を利用した魚獲りを通じて、水に親しむ楽しさを知ってもらおうと毎年開催され、今年で20回目となります。



▲3人で協力して50匹ぐらい捕まえました



▲捕まえられたかな



▲とれた!



▲お母さん捕まえたよ